

広野町振興公社紹介コーナー 第41弾

トロピカルフルーツミュージアムに視察・見学続々と

10月もたくさんの方にご来訪頂きました。10/7(金)兵庫県たつの市の山本実市長、10/14(金)平6小の児童さん、10/19(水)には台湾のネットニュースを制作している皆さん、そして10/28(金)には地元・広野小の児童さんがいらっしゃいました。10月最後の日曜日・30日には西村康稔経済産業大臣が視察にいらっしゃいました。おいしそうにバナナを食べてました。

ご家族やご友人等、個人での見学も歓迎ですので遊びに来てくださ～い。



兵庫県たつの市の山本実市長



平6小の皆さん



はるばる台湾から来てくれた皆さん



広野小の皆さん



西村経産大臣

ふたば未来学園焼き菓子新商品案の試食会が開催されました

10/27(木)トロピカルフルーツミュージアムにおいて、ふたば未来学園の生徒さん達が作った新しい焼き菓子試食会が開催されました。

全て広野町産バナナ「綺麗」を使用したお菓子です。ブッセ・パウンドケーキ・カステラ・パイ・蒸しケーキ・ワッフルの他、ジャムやボルボローネというものでたくさん作ってきてくれました。皆で様々な意見を出し、一般のお客様にも試食して頂いて感想を書いて貰うなどしました。

これらの中でどれが商品化されるのか、あるいは全部商品化されるのか、楽しみです。



第17回秋季広野町長杯パークゴルフ大会を開催しました



秋季町長杯



ペアマッチ大会

10/16(日)今回で17回目となる秋季広野町長杯パークゴルフ大会を開催しました。

広野町長杯は春と秋の年2回開催しています。

この他10/23(日)には広野町パークゴルフ協会主催による第7回ベストボール方式男女ペアマッチ大会が開催されました。



公式サイト



公式インスタ

広野暮らし相談窓口「りんくひろの」レポート 「ルーツプロジェクト」ラジオ番組制作に協力

広野暮らし相談窓口「りんくひろの」相談員の大森です。11月9日(水)に広野中学校3年生の授業「総合的な学習の時間」で住民のルーツを探る「ルーツプロジェクト」のラジオ公開収録がひろの未来館で開催されたので参加してきました。「移住・定住」をテーマにしていることから、9月に移住相談員として広野町の人口問題や、なぜ移住の取組が必要なのかといった授業を行わせていただきました。その後、学生の皆さんは「私たちはなんで広野町に住んでいるのか?」を探るため、広野町民へのインタビューを実施し今回の公開収録へとつながりました。「ルーツプロジェクト」を通して、学生の皆さんにとって広野町が将来どのような場所になるのかを考えるきっかけになればよいですね。



授業風景

ALTダリル (代理講師)

英語であれこれ

ダリル (代理講師)



A Home Away from Home

Who would not fall in love by the calming ocean view? Who would not wish to embrace the relaxing sea breeze? Situated in a favored terrain where there is balance between the rolling hills and the abundant body of waters, this humble town blooms like a Yamayuri. Yes, just like its flower symbol, Hirono flourishes too.

As a foreigner, one of my greatest enemies is homesickness. Although technology connects me with my family and friends 24/7, no amount of internet can save me from missing home. I carried this loneliness for three months and thought it would never end. Until one day, I received a teaching assignment in Hirono, Fukushima.

It's like the storm passed and the rainbow appeared when my sight first landed on the panoramic view of the Pacific Ocean. It was breathtaking. I got excited and my head went 360° while I was approaching Hirono town proper. I could not stop myself from looking at the beautiful trees, verdant mountains, and crystal-clear seas. It's like love at first sight.

In a span of three weeks, I learned some wonderful things about this town already. The people are very welcoming and cordial. The community is serene and peaceful. Nature is enchanting and rejuvenating. The town may be small but the spirit of unity and resiliency is big enough to overcome any calamities. And this is what makes me want to stay here. The camaraderie that reminds me of the Philippines. It's like I found a home even if I am away from home.

Nevertheless, I will spend my remaining week here joyfully so I can make friends and discover more heart-warming sceneries. So that one day, when someone asks me which place in Japan gives me the 'feel at home' feeling, I would gladly say, "Hirono."



Hirono-machi Futaba-gun Fukushima Photo by: おおくま広報室

もう一つの故郷

穏やかな海の景色に恋をしない人はいないでしょう。また、リラックスした海風に包まれたくない人はいないでしょう。なだらかな丘陵と豊富な水域のバランスが取れた恵まれた地形に位置するこの謙虚な町は、山百合のように咲き誇ります。まさに、町の花と同じように、広野町も咲き誇っています。

外国人として、私の最大の敵の1つはホームシックです。科学技術のおかげで家族や友人と24時間365日つながっていますが、いくらインターネットを使っても、故郷を懐かしく思う気持ちは変わりません。私は寂しさを(来日してから)3か月間抱えて、それは決して終わらないだろうと思っていました。そんなときに、私は福島県広野町での教職が任せられました。

まるで嵐が過ぎ去り、虹が現れたように、太平洋のパノラマビューに、初めは目が離せませんでした。息を呑むほどでした。広野町に近づくにつれ、ドキドキして頭が360度ぐるぐると回りました。美しい木々、青々とした山々、透き通った海に思わず見とれてしまいました。一目惚れのようなものです。

3週間の間に、私はすでにこの町について、いくつかの素晴らしいことを学びました。人々はとても親切で、友好的な方々です。地域性も穏やかで平和だと感じました。自然は魅惑的で、私を生きてさせてくれます。町は小さいかもしれませんが、団結と回復力の精神は、どんな災害にも打ち勝つのに十分な大きさです。そして、これが、私がここにいたい理由です。私の故郷フィリピンを思わせるような友情。ホームから離れていても、もう一つ故郷を見つけたようなものです。

とはいえ、残りの1週間はここで楽しく過ごし、友達を作って、心温まる景色をもっと見つけたいと思います。いつの日か、日本のどこに「アットホームな感じ」を感じられるか尋ねられたら、喜んで「広野」と答えます。

広野文芸欄

季節を詠む 時流を讀む
 広野町霜月句会 猪狩行々子選

青蜜柑小学校の見える丘
 枯芝やパークゴルフの球沈め
 大鳥居くぐる晴着や天高し
 五年目に実る林檎の十三個
 金木犀の香り残して零るる夜
 かなちよろの颯と隠るる鴉の声
 日を浴びて毛布ふんはり干し上がり
 鉢物の植え替え楽し小六月
 花櫛の髪飾り揺れ七五三
 冬麗や母居し頃の小座布団
 コンバイン役目果して納屋に入る
 大根引く手に湿り気の残りおり
 コンビニの灯りが誘う冬の暮
 リズミカルに散歩する犬冬木立
 コスモスのあざやかな赤風に揺れ
 寄り添って雑木冬陽を分かちおり

遠藤健太郎
 芦川鋭章
 令子
 遠藤恵美子
 松本千枝子
 鈴木尚子
 塩史子
 暁月

会員募集のお知らせ

広野町俳句会では、会員を募集しています。俳句に興味のある方大歓迎です。俳句を通してみなさんと交流してみませんか。詳しくは、下の連絡先までお問い合わせください。

問 広野町俳句会 ☎090-7063-1676